



No 249 2022 (令和) 4年 12月 06日

サポート・トレッキング・グループ

事務局 呉市焼山政畝 1-12-13

ホームページ サポート・トレッキング・グループ

☎・Fax **0823-33-5836**

- 11/20 会報作成で パソコンが作動せず、川尻町の今村氏に助けを求めて、やっと完成。会報を灰ヶ峰、休山の山頂の定位置へ置くために走る。
- 11/21 定位置の会報 古くなった会報を回収して書記局の近所 40軒に早朝配布
- 11/22 みどり推進機構活動報告の様式の検索に時間を取られたが、だめだった。
- 11/25 大庭山 2mの角材を階段の上に担ぎ上げた
- 11/26 " 矢口さんが側溝の落ち葉の撤去作業。 階段の蹴上がり縮小するために角材を使用、材と地面の隙間に落ち葉や土・不用になった垂木を使う。
- 11/28 会員の室本さんのお世話で (株)ダイクレから古くなった角材 20本を頂き書記局まで田中氏と二人で運搬
- 11/30 不用になった 20cmの垂木 灰ヶ峰の路肩に打ちつける作業のテスト。
- 12/03 書記局にて不要になった垂木 釘を打つ 120本 例会の事前準備を自ら買っていた女性が精を出す

12月4日日曜日 例会 くもり

ところ 灰ヶ峰 内容 路肩の補強

参加者 室本一惣付町 友国一塩屋町 川島一川尻町 末永一焼山 矢口一焼山 今村一川尻町 宇吹一焼山 田中一中通 上本一本通 成田一山手 矢吹一吉浦 宮岡 男性11 女性1 計12名

第三展望台の下方の角材 長さ2m 10×10 重さ約5キロ 予定は1本を二人がかり運搬のつもりで3本。ところが、ロープで引きずり運搬する話が参加者からの意見。15本すべて銀名水の路肩へ。杭 12本では不足、書記局まで取りに帰る。道幅が石で遮られて狭く、ツルハシで岩を掘り出し、3人がかりで路の拡大に成功、石が大きいのでとても手が出せないと思っていたが、新進気鋭の若手が果敢な挑戦に感服。作業前 第三展望台の下の登山路、草が通路を遮り、気になっていたところ、集合時間の合間を生かして草刈をして頂いた某氏、今日も感謝。角材の左右と前後にアメリカ産の松の杭(国産と比べるとはるかに重い)長さ40cmの杭をカケヤで打ちつけて固定。長さ20cmの端材 100本路肩に釘で打ちつけた。慣れない人 釘の頭の逆を打って驚かす。角材で整然と並んだ登山路が、立派になったみんなが張った成果。

広兼氏 16年間奮闘 座骨神経痛で引退。銭別に茶菓子を受領、ブローアの購入でウン万円の寄付。また当会会員になられた矢口さんからも沢山の茶菓子を受領。

次回例会 12月17日土曜日 灰ヶ峰 第二展望台集合

ダイクレから頂いた古い角材で 路肩の補強作業

ミニ例会 12月20日火曜日 枝木の切断 落ち葉撤去作業 オート小笠原

来年の例会 1月7日(日) 二河峡公園 公園の整備

「の提案 げんき快福堂(整体院) 呉市広本町3丁目 18-14 ☎73-7001 たまき整形隣り ザ・ビック 毎月11日 まとめて買い物を依頼(買い物の1%を助成)



灰ヶ峰 第三展望台にて 2022.12.04



大庭山角材設置 蹴上がりの縮小



銀明水 崩落する登山路の補修



大庭山 角材設置



崩落防止に角材を設置



大庭山 猪除けに赤色のテープを巻く



弱い路肩に廃材(20cm)垂木を打ちつけた



大庭山角材設置 蹴上がりの縮小のため